

演題 左ノ如シ

- 一、用命ノ神及勞働運動ニ就テ
 (別ノ演題ニ在リ) 欽本 俊次 中
- 一、勞働運動ノ種類ニ就テ 妻 磯 一
- 一、勞働運動ノ普及ニ就テ 榎 幸太郎
- 一、臺灣地圖ト團結心 三浦 盛次
- 一、人固シテ片割リ 小原 傳吉
- 一、勞働者ノ莫辰ニ就テ 本明 茂夫
- 一、勞働運動ニ就テ 鮮人 朴 東俊
- 一、勞働者ノ将来 大矢 庄秀
- 一、勞働組合ト何ソヤ 藤 正 文六
- 一、勤夫生活ノ心配心 高 梨 二男
- 一、金力欲ノ世ノ中 藤 生 久

三

演題一四

尚令自新居汚所、於之同種演說會ヲ催スルノ爲メ大矢

ハニ日掃御。喜樂及鈴木尚令ニ滯在シニ日午後五時ノ別子勞働

聯合 端出場 第三支部ニ於テ 支部長高橋源太郎外役員三十人ト

ハニ日午後七時 喜樂ニ男ハ別子勞働聯合ノ事務所上坂大聯合會ニ於テハ

キニトシカハ大方ノ懇話シ 鈴木ハ喜樂聯合ノ事務所ニ於テハ

喜樂ノ事務所ニ於テハ、尚令及高橋源太郎ニ就テ

一、勞働者ノ生活ノ改善ニ就テハ、二日午後一日、増修ノ本館ニ於テハ